

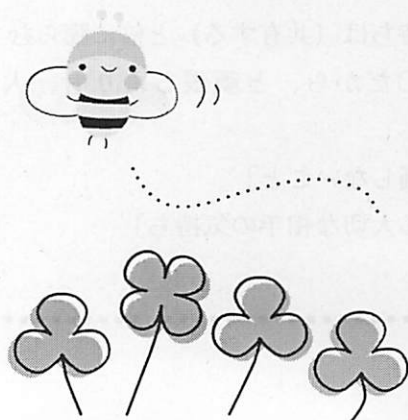
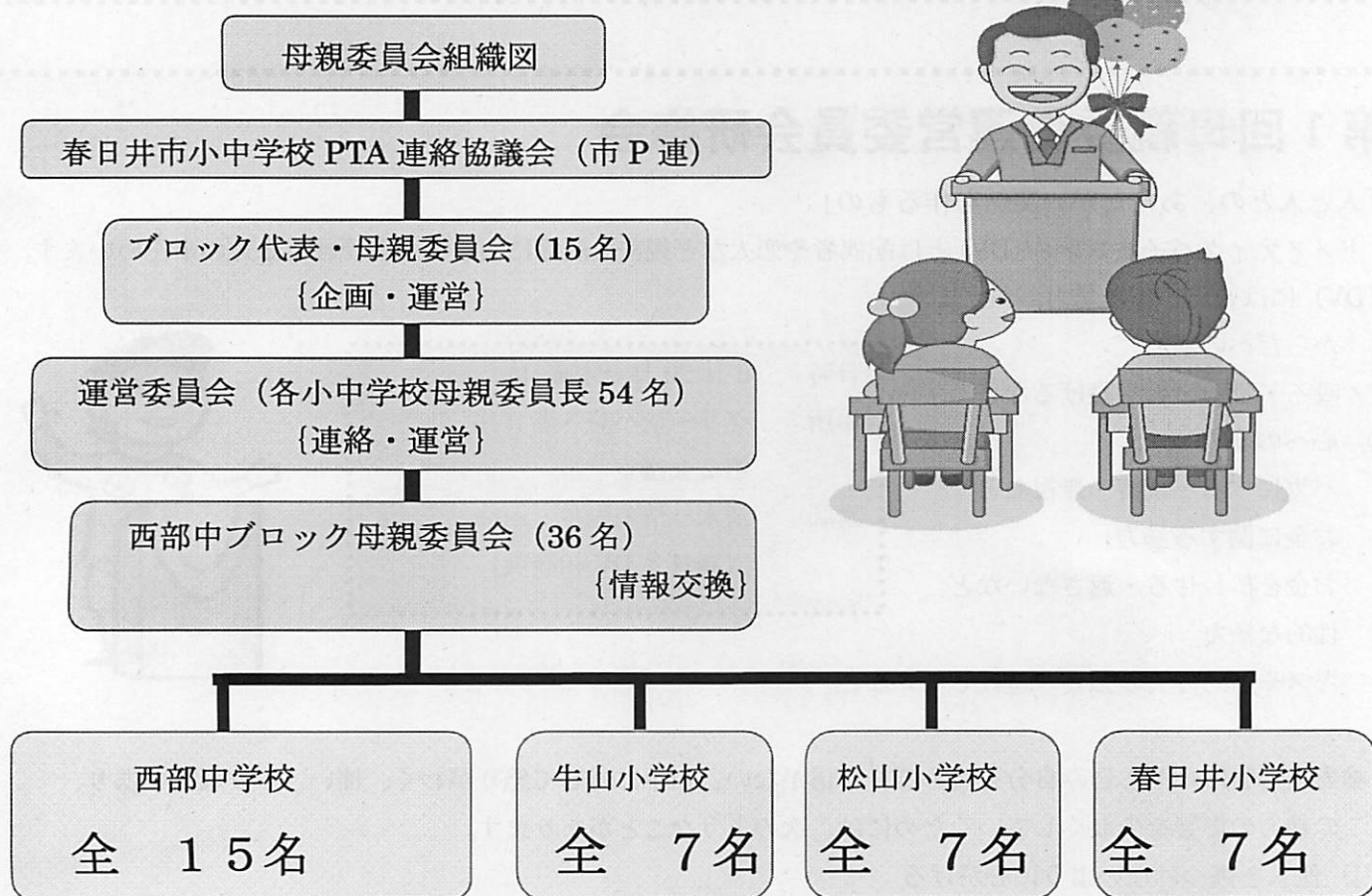
母親委員会だより

第 1 号

牛山小学校

1 学期も残りわずかとなりました。あと少しで子どもたちが待ちわびた夏休み、ご家庭や地域での楽しい計画もあることでしょう。

さて、25 年度西部中ブロック母親委員会は下記の 36 名での顔合わせも済み活動をスタートしました。今後さまざまな講習会・研修会に参加をして交流で得た情報を多くの皆様にお伝え出来ればと思います。1 年間よろしくお願いします。



西部中ブロック母親委員会総会

「考えることは楽しい(理科の操作には必ず理由がある)」

古賀校長先生は理科の先生で、今回交流を深めるため簡単な理科実験を用意して下さいました。

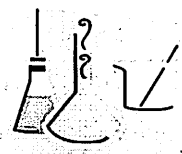
『マッチの擦り方の正しい方法』『氷砂糖を早く溶かすには』

『水の電子分解で水素爆発』

『燃料電池でオルゴールを鳴らす』など、皆さん学生に戻ったみたいで楽しく時間が過ごせました。

理科の実験の操作には、一つ一つ意味があり、実に合理的な考えに基づいているということが分かりました。なぜ?と考えることの楽しさを味わえた時間でした。

日時 5月24日(金曜日)
場所 西部中学校図書室(1棟3階)
講師 西部中学校長
古賀 直人先生



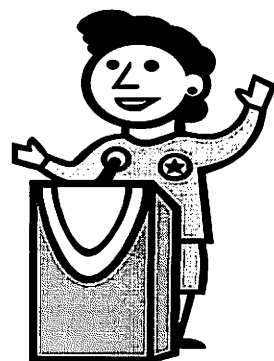
第1回母親委員運営委員会研修会

「人と人との、あたたかい関係を作るもの」

ドメスティックバイオレンス(DV)とは配偶者や恋人など親密な関係にある者から受ける暴力の事をいいます。(DV)にはいろいろな暴力があります。

- ① からだへの暴力
殴る・蹴る・物を投げるなど
- ② 心への暴力
バカにする・束縛・無視など
- ③ お金に関する暴力
お金を払わせる・返さないなど
- ④ 性的な暴力
キスや性的行為の強要・避妊しないなど

日時 6月20日(木曜日)
場所 グリーンパレス春日井
第2会議室
講師 清水 清美先生
(春日井DV相談員)



暴力の影響には落ち込み自分を責める、自信がない、相手に対して怒りがわく、怖い、不安などがあり、この暴力の影響を少なくしていくためには、次のようなことがあります。

- ① 他人を傷つけないように心がける
- ② いろいろな方法のセラピーを活用する。
- ③ 自分を助けるものを持つてるようにする などです。

「つらい気持ちは話す(離す)と、半分に! うれしい気持ちは(共有する)と倍に膨らむ!」

大人だから、親だから、付き合っているんだから、〇〇だから、と頑張るよりも、人と人の間にある関係性を大切に育てていく!!

[相手の個性・感性を受け入れて認め自分の価値基準で評価しないこと]

[大切な自分の気持ち・大切な相手の気持ちはどちらも同じ大切な相手の気持ち]

という言葉に感銘を受けました。